

平成 30 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 みらかホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表執行役社長 竹内成和  
コ ー ド 番 号 4544 東証第 1 部  
問 合 せ 先 執行役 兼 CFO 北村直樹  
電 話 番 号 03-5909-3337

## 特別損失の発生及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、当社の連結子会社であった Miraca Life Sciences, Inc. (以下「MLS」)に係る米国政府調査について、平成 29 年 9 月 22 日付で MLS の譲渡時に締結した合併契約 (以下「本件合併契約」) に基づき、MLS の買収者に対して補償金を支払うこととなりました。これに伴い平成 30 年 3 月期第 4 四半期において当該金額を特別損失に計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 11 月 20 日に公表しました平成 30 年 3 月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の発生について

MLS は平成 26 年 1 月以降、米国虚偽請求取締法に基づく米国政府調査 (以下、本件政府調査) を受けておりましたが、この度、米国司法省との間で和解金 63.5 百万ドル (6,748 百万円、1 ドル=106.27 円) をもって和解をしたいとの提案がありました。当社は違法行為の存在を認識してはおりませんが、見解の相違も含め、本件政府調査を早期に終結させることが最善と判断し、MLS が米国司法省と民事上の和解を行うことを了承いたしました。この結果、MLS の買収者に対して本件合併契約に基づき契約上の債務として当該和解金相当額の補償金を支払うことになり、補償損失引当金繰入額 6,748 百万円を平成 30 年 3 月期第 4 四半期において特別損失として計上することといたしました。

#### 2. 業績予想の修正について

当グループは平成 29 年 5 月 11 日に開示いたしました中期計画「Transform! 2020」(平成 29 年 11 月 28 日に経営数値目標を修正) に則り、将来の飛躍的かつ持続的な成長に資する施策に取り組んでおります。

平成 30 年 3 月期の売上高につきましては、売上成長のための諸施策に取り組み新規顧客を獲得したものの、国内受託臨床検査事業及びヘルスケア関連事業における売上発現が遅延したことから、前回発表予想に対し 41 億円減 (▲2.1%) の 1,954 億円となる見込みです。

また、営業利益につきましては、上記売上高の未達に加え、将来成長に向けた先行費用及びグループ経営基盤構築のための費用が増加したことから、前回発表予想に対し 50 億円減 (▲22.1%) の 176 億円となる見込みです。

親会社株主に帰属する当期純損益につきましては、上記 1. の特別損失の計上等により、前回発表予想に対し 78 億円減 (▲97.5%) の 2 億円となる見込みです。

これらの結果、平成 29 年 11 月 20 日に開示しました連結業績予想について、以下のとおり修正いたします。

平成 30 年 3 月期の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する当期 純損益 (百万円)	1株当たり 当期純損益
前回発表予想（A）	199,500	22,600	21,500	8,000	140.19 円
今回修正予想（B）	195,400	17,600	16,500	200	3.50 円
増減額（B－A）	△4,100	△5,000	△5,000	△7,800	
増減率（％）	△2.1	△22.1	△23.3	△97.5	
（参考）前期連結実績 （平成 29 年 3 月期）	204,245	28,058	26,385	333	5.84 円

3. 配当予想について

配当予想につきましては、平成 29 年 5 月 11 日に公表した予想値（年間配当：130 円）から変更はありません。

※ 上記の業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上